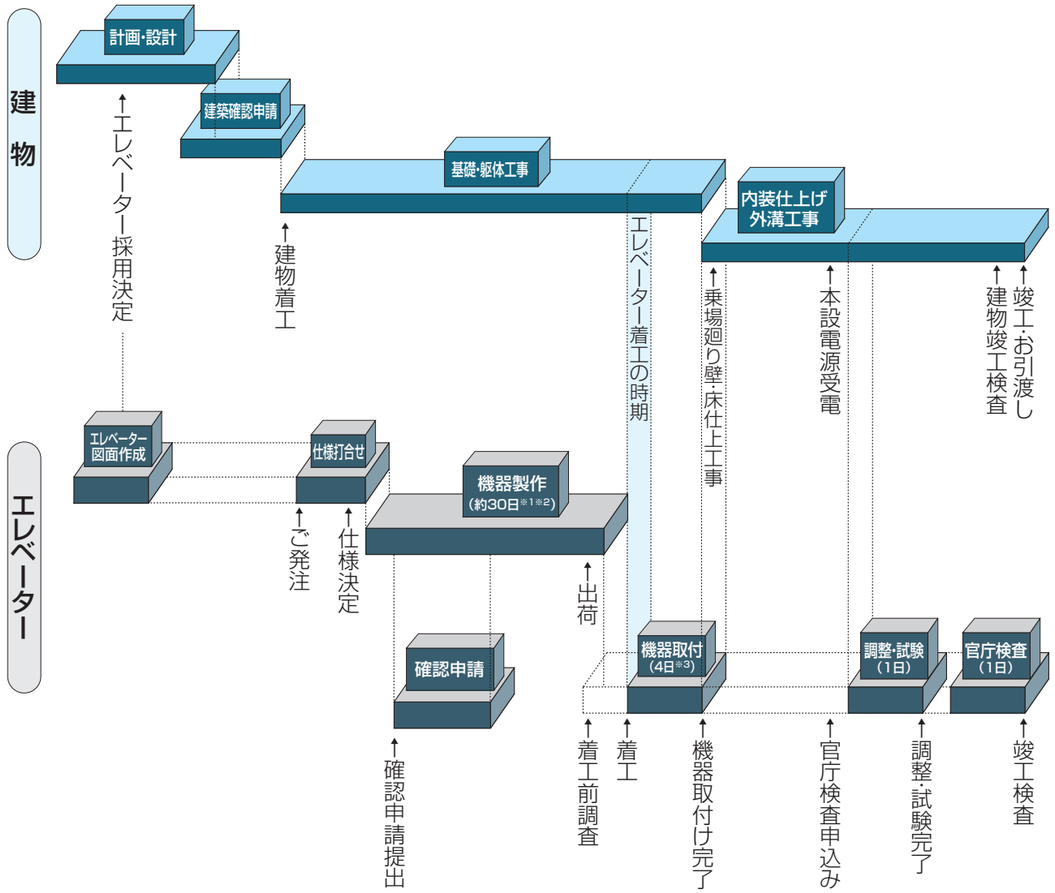
ご発注からお引渡しまで

標準的な工程



仕様決定・ご連絡事項

ご発注に際しては、下記の項目についてご連絡ください。
なお、エレベーターの製作着手後の仕様変更は、費用と納期の変更を伴います。また、各寸法は建築工事での誤差は考慮していません。ご注意ください。

（1）建物名称・建設地住所・工期

（2）建物確認番号・日付

（3）エレベーター仕様

- **●機種名**
- **●ルームデザイン**
- **●ルームカラー**
- **●乗場デザイン**
- **●乗場カラー**
- **●各階階高**
- **●停止箇所**
- **●建物構造（昇降路の構造）**
- **●電源周波数**
- **●オプション**

エレベーター着工の時期

建物の構造		現場着工時期
鉄骨造		屋根、床まわり工事、昇降路の壁工事完了後で、造作（内装）工事着手前
コンクリート造		躯体のコンクリート打ち型枠解体工事完了後で、造作（内装）工事着手前
木造	軸組工法	屋根、床まわり工事、昇降路の壁工事完了後で、造作（内装）工事着手前
木造	ツーバイフォー工法	屋根、外壁、床まわり工事、昇降路の壁工事完了後で、造作（内装）工事着手前

※1 遠隔地を除く。
※2 ファミスリムの場合は約40日。
※3 Rメートの場合は約12日。

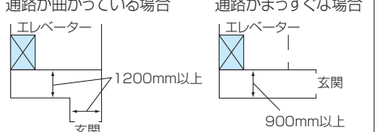
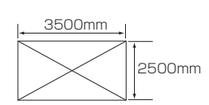
建築側で準備していただく事項

項目	詳細	チェック
昇降路の築造	●ピット部分から屋根裏まで立ち上げてください。	
階段設置	●機器取付、調整・試験、官庁検査の工程において、全ての階へ移動するための階段を設けてください。	
昇降路有効寸法の確保	●ピットに基礎梁などがある場合、その内側から確保してください。	
昇降路内の仕上げ工事	●昇降路はピット部分から屋根裏まですき間がないように仕上げてください。 ●ファスナープレート以外に出張りがないように仕上げてください。 ●エレベーターに関係のない配管配線を設けないでください。 換気口なども設けないでください。 ●昇降路の壁は任意の5cm²の面にこれと直角方向の300Nの力が昇降路外から作用した場合において15mmを超える変形が生じず、かつ塑性変形を生じない構造としてください。 ●昇降路内壁の内側に、梁などの突出物が出ないようにしてください。 やむを得ず突出物が出てくる場合には、建築側で突出物の面に合わせて、壁等の間仕切りを設けてください。	
防火区画	●防火区画（竪穴区画等）が適用される建物の場合、昇降路内壁を法令で定める材質で施工してください。	
ピットの築造	●厚さ200mm以上のシングル配筋のコンクリート床としてください。 ●コンクリート設計基準強度を21N/mm²以上としてください。 ●鉄筋入りのコンクリートの立上がりを施工してください。（厚さ120mm以上） ●防水仕上げ工事（必要な場合施工）	
荷揚げ用梁・フックの設置	●吊荷重4900N（500kg）に耐えられるものとしてください。 ●最上階床仕上面から梁・フック下部まで2400mm以上確保してください。 （「スイ～とホームS DXアバンティ」は2450mm以上、「スイ～とモアS ウェルスペーシア」は2500mm以上、「Rメート」は2750mm以上）	
出入口穴あけ寸法の確保	●スイ～とホームS グランデ／ファミリー／DXアバンティ／DX禅／DXファインウッド／ファミロング／スイ～とモアS プラス／ロング／スタンダード 間口1325mm×高さ2200mm（遮煙乗場ドア適用の場合は、間口1340mmとなります） ●スイ～とホームS ファミスリム 間口1040mm×高さ2250mm ●スイ～とホームS コンパクト 間口1150mm×高さ2200mm（遮煙乗場ドア適用の場合は、間口1165mmとなります） ●スイ～とホームS ジュニア 間口1670mm×高さ2200mm ●スイ～とモアS ウェルスペーシアおよび出入口・天井高さ100mmUP（オプション）適用の場合 間口1325mm×高さ2300mm（遮煙乗場ドア適用の場合は、間口1340mmとなります） ●Rメート 間口1450mm×高さ2300mm（木造の場合は、間口1500mmとなります）	
機器取付用の梁・プレート・乗場枠固定用下地材等の設置	●木造 荷重支持用梁（四方向）の施工（P23～28を参照ください） 乗場枠固定用下地材の設置（P14を参照ください） ●鉄骨造 プレート（長穴施工含む）の取付工事（P35～40を参照ください） 乗場枠固定用下地材の設置（P14を参照ください） ●コンクリート造 レール・乗場固定用コンクリート壁の施工（P55～60を参照ください）	
電源の準備	●昇降路内への電源線の引込み工事（P77、78、81を参照ください） ●工事用の仮設電源（100V・200V）供給工事	
各種線出し及び設備の設置（該当オプション採用の場合）	●以下のオプションが採用されているときは、設備の設置及び昇降路への各種線出しが必要となります。（P77～81を参照ください） ・火災時管制運転　・遮煙乗場ドア　・インターホン　・ルーム内防犯カメラ（「スイ～とモアS プラス」「Rメート」のみ） （「スイ～とモアSプラス」、「スイ～とモアS ウェルスペーシア」、「Rメート」は、インターホンが標準装備となります）	
電話線の準備	●昇降路の最下階（「Rメート」は最上階）側壁に中継ボックスの設置・電話線の引込み工事（P77～79、81、82を参照ください）	
乗場ユニット取付後の仕上げ工事	●壁・床仕上工事（P69～76を参照ください）	
昇降路内煙感知器	●消防法に基づき、必要に応じて昇降路内に煙感知器を設置してください。 ●点検口取付工事（必要な場合施工） 点検口を取付ける場合、昇降路寸法は標準寸法と異なる場合があります。 詳しくは当社までお問い合わせください。（P12、16、79を参照ください）	

※建物構造別の詳細については下記のページを参照ください。
木造：P23～34　鉄骨造：P35～54　コンクリート造：P55～66

搬入経路と保管場所

エレベーター着工時の搬入経路と、工事期間中の保管場所を確保してください。

①搬入経路のスペース確保	通路（玄関→ホール→昇降路）所要幅 通路が曲がっている場合　通路がまっすぐな場合 	②保管場所	1階のエレベーター付近に下図の保管スペースを確保してください。また、雨水のあたらない場所としてください。